

## 平成29年度 多摩市交通安全対策会議 要点録

### 1 開催日時

平成29年10月26日（木） 16:00～17:00

### 2 開催場所

多摩市役所第一委員会室

### 3 出席者 委員7名

会長 阿部裕行（多摩市長）

委員（新） 小松正明（東京都南多摩東部建設事務所長）

委員 大田晃央（警視庁多摩中央署長）

（代理 高山交通課長）

委員 土居 斉（東京消防庁多摩消防署長）

委員 志村光明（多摩稲城交通安全協会会長）

委員 清水哲也（多摩市教育委員会教育長）

委員（新） 森田佳宏（多摩市都市整備部長）

事務局 渡邊淳二（多摩市都市整備部交通対策担当課長）

小塚康喜（同交通担当主任）

欠席者 委員1名

委員（新） 小峰勝夫（国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所多摩出張所長）

### 4 会議要点録

#### （1）会長（市長）挨拶

多摩市におきましては、皆様と連携、協力し、多摩市内の交通安全の実施と推進を図っています。

平成28年度に策定した、第10次多摩市交通安全計画では、市内の交通事故による死傷者をゼロに近づけ、究極的には交通事故のない社会を実現することを目指してスタートしております。

関係機関の皆様におかれましては、第10次多摩市交通安全計画の着実な推進にご協力いただき感謝申し上げます。このあと、事業の実施状況についてご説明頂く予定ですが、引き続きご協力をよろしくお願い致します。

(2) 議題1 第10次多摩市交通安全計画に基づく平成28年度事業の実施状況について

①東京都南多摩東部建設事務所

(道路環境整備)

- ・川崎街道連光寺坂上交差点から稲城市側の坂道の区間について、ロードレーサータイプの自転車利用者が歩道をスピードを出して走行しているため、歩行者に気をつけて走行するよう、自転車利用者に注意喚起を促すため、路面標示シートを連光寺坂上交差点付近に設置した。
- ・川崎街道新大栗橋交差点付近については、平成27年3月の事故以来、平成27年10月に歩車道完全分離式信号に変更を実施し、今年度に車線改良及びカルバート工事を予定している。
- ・都道電線共同溝工事のうち、  
島田療育園から東側エリアは今年度完了見込み。  
永山エリアの都道電線共同溝工事は進行中。  
諏訪下橋エリアは予備設計中である。
- ・南多摩尾根幹線については、近隣住民への工事説明会を9月に開催した。  
また、特例環境環境配慮書の説明会を順次開催していく。
- ・道路照明の整備、道路標識の整備を行った。

②多摩中央警察署

- ・高齢者の安全対策として、ゆとりシグナルの設置を行った。
- ・機を捉えて、高齢者のための30問チェックシートを配布した。
- ・都内に比して、多摩市は免許証の自主返納率は高い。今後とも自主返納率を上げて行きたい。
- ・高齢者宅へ訪問し、振り込め詐欺の防止と免許証の自主返納を促した。
- ・アイコンタクト運動を推進したい。
- ・運転者教育の実施
- ・重点路線の指導・取締り
- ・自転車ナビマークの設置
- ・各種キャンペーンの実施
- ・飲酒運転根絶キャンペーン
- ・信号機の新設・増設・高度化
- ・市内駐在の指導で、子ども自転車東京大会に出場し、自転車技能・交通安全意識の向上を図っている。

### ③多摩消防署

- ・救急出動全体は増加している。  
救急（急病）出動は増加し、交通救助出動は減ってきている。
- ・引き続き救急車の適正利用の促進をはかっていきたい。  
（救急相談センター【#7119】の周知）
- ・救命講習の実施にも力をいれていきたい。

### ④多摩稲城交通安全協会

- ・交通安全講習会の開催
- ・交通安全思想の普及・啓発・広報活動
- ・交通安全運動及びキャンペーンを実施
- ・飲酒運転根絶キャンペーン活動
- ・広報活動の充実
- ・交通安全組織の指導育成

### ⑤多摩市教育委員会

- ・通学路の安全対策の推進
- ・横断歩道、信号機の設置要望
- ・通学路安全整理業務従事者の設置

### ⑥多摩市

- ・道路交通環境の整備
- ・運転免許自主返納制度支援
- ・二輪運転者教育の実施
- ・スケアードストレイトの実施
- ・二輪車に関する各種キャンペーンの実施
- ・飲酒運転根絶キャンペーンの実施
- ・大気環境調査、交通量調査、環境騒音調査を実施
- ・交通安全教室の実施（交通公園、出張型、疑似体験型）
- ・交通災害共済加入促進
- ・交通事故相談窓口の運営

### ⑦交通事業者の安全対策（事務局）

- ・小田急電鉄(株)、京王電鉄(株)、多摩都市モノレール(株)から、施設や設備の点検整備を例年通り実施しているとの報告があった。
- ・神奈川中央交通(株)、京王電鉄バス(株)、京王バス南(株)から設備等の点検整備を例年通

り実施しているとの報告があった。

⑧質疑応答

特になし

(3) 議題2 平成28年交通事故状況等について

多摩中央警察署

稲城市内で、青信号を左折したクレーンが高齢者と接触し高齢者が重傷を負う事故があった。双方とも顔見知りでやりきれない気持ちだ。アイコンタクト運動が有効であると考ええる。小さな事故の積み重ねが大きな事故につながるので、小さな事故も減らしていきたい。

(4) 議題3 その他情報交換

・交通安全協会

免許証自主返納について、もっと行政が何らかのフォローをしたほうが良いのではないか。バス等のサービスはあるようだが、もっとサービスを増やすともっと返納者がふえるのではないか。

・事務局

現時点では多摩市独自の特典制度は考えていないが、運転免許自主返納サポート協議会に加盟する市内企業・事業所を警察と連携しながら増やしていきたい。

・多摩市長

一部マナーの悪い運転の事件が報道されているが、同様の件は増えてるのか？

・多摩中央警察署

昔は「アタリ屋」というのがあったが、今は「キレる」人が増えている。そんなときは車から出ずに、すぐ110番通報をお願いしたい。

・多摩市長

最近はドライブレコーダーも普及しているようなので、活用がすすめばいいですね。

次に、南東建さん、尾根幹線についてよろしく願いいたします。

・南多摩東部建設事務所

旧計画では掘割構造でしたが、今回は平面で計画しております。一部、立体もあります。

・多摩市長

よろしく願いします。